

大垣西濃信金と産業雇用センター

中小人材支援で協定

大垣西濃信用金庫(大垣市恵比寿町、栗田順公理事長)は16日、産業雇用安定センター岐阜事務所(岐阜市鶴舞町、河尻英貴所長)

と中小企業の人材支援に関する連携協定を結んだ。同金庫が採用や余剰となった社員の再就職先を必要としている顧客の情報を同センターへ提供する。同センターが県内で同様の協定を結ぶのは初めて。

同センターは公益財団法人で、無料で求職中の人材や再就職先の紹介を行っている。同金庫の営業担当者が顧客にセンターの業務を

紹介。センターを利用したいと顧客から相談を受けると、営業担当者とセンターの職員と一緒に顧客を訪問する。

この日、同金庫で締結式を開催。栗田理事長は「お客さまの悩みで2番目に多いのは人に関するもので、年々増えている。互いに情報共有してお客さまのお役に立っていききたい」と述べ、河尻所長は「情報交換を行うとともにノウハウを活用して地域に密着した支援を行いたい」と話した。



協定書を交わした栗田順公理事長(右)と河尻英貴所長
＝大垣市恵比寿町、大垣西濃信用金庫本店